

章-節	委員からの意見	反映方法
1-1	学童保育における、長期休業期間預かりの拡大（給食のない、始業・終業式から長期休業ととらえる。）	御意見として施策の参考にさせていただきます。
1-1	給食費の無償化	御意見として施策の参考にさせていただきます。
1-1	障がいを持った子どもの生活学習支援が現況と課題に含まれているのか。	御意見を参考に、1-1現況と課題を修正します。
1-1	1-1-①「未就園児家庭への相談支援機能」について、人を増やすなど体制づくりまで考えるのなら機能ではなく体制ではないのか。	御意見を参考に、1-1-①子育てと子育て環境の充実を修正します。
1-1	1-1-②「社会全体で子供を育てる意識」とあるが、子どもへの視点が弱く感じるため、次の世代を担う子どもであることを強調した方がよい。	御意見を参考に、1-1-②子育て家庭の支援を修正します。
1-1	1-1-⑤「ひきこもりやニートなど子どもと家庭に関わる問題の総合的かつ継続的な支援」とあるが、40代以降のひきこもりについても、計画に入れる必要がある。	御意見を参考に、1-2-④重層的支援体制の強化を修正します。
1-2	1-1-④「包括的に対応できる総合相談窓口を設置し」とあるが、既に設置してあるので、充実もしくは強化するに変更した方がよい。	御意見を参考に、1-2-④重層的支援体制の強化を修正します。
1-3	地域包括支援センターの記述のところで、各課題があって、それらを解決するために支援センターがあるので、一部修正を加え、順番を下から2番目に入れ替えた方がよい。	御意見を参考に、1-3現況と課題を修正します。
1-3	1-3-②「計画的な地域密着型サービス施設の整備など」とあるが、介護の事業計画の中に位置づけが必要だがどうか。介護の計画との整合が取れているのか。	御意見を参考に、1-3-②介護保険サービスの充実を修正します。
1-3	市民協働の取組のところで、介護をしている同居の高齢者の視点も入れておかないと抜けてしまうのではないのか。	市民協働の取組の「地域の高齢者に寄り添うなど、高齢者を見守る体制をつくりましょう。」に含まれており、記載はそのままとします。
2-2	小・中学校の授業でタブレットが導入されつつあるが、家庭に十分な通信環境などない子どもが心配。通信環境を整えた、学習センターみたいなものがあれば良いと思う。また、親世代の学習機会も必要。（使用方法等がわからないため）	御意見を参考に、2-1-①就学前保育・教育、学校教育の充実を修正します。
2-3	生涯学習センターが使用できなくなり、学びあいステーションまで足を運べない方もあるため、再度活用はできないか。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
2-3	ルッチまちづくり大学の卒業生で、居場所づくりを目指している人もいる。公共の場＝市の施設という概念を変えることも解決の方向性の1つではないか。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
2-3	成果指標「まなびサポーターの登録数」で、令和2年から令和6年について減少しているのはなぜか。	高齢等の理由により活動ができず登録のみのサポーターもいるため、活動状況に基づいて登録者の見直しを行っています。R3.11月現在122人
2-3	ルッチまちづくり大学を自治会に呼び掛けてほしい。	ルッチまちづくり大学の募集については、広報まいばらや伊吹山テレビ、SNS等を活用するとともに、自治会や関係団体、卒業生に働きかけるなど様々な方法により広く周知を図っています。今後も、自治会をはじめ、多くの方にルッチまちづくり大学への参加や取組が広がるよう、さまざまな方法で周知を図ります。
2-3	図書館運営の基本の記載があり、①に清掃の徹底があるが、最後にすべきではないか。図書館サービス基本計画との整合もあるが、検討してほしい。	御意見を参考に、2-3現況と課題を修正します。

章-節	委員からの意見	反映方法
2-3	図書館と学びあいステーションを別々に記載しているため、縦割りをしているように感じる。双方に連携した取組も必要であり、学びあいステーションの図書館に出向くようなこともできれば、高齢の方などは近い方に行けて便利になる。5年間で連携できるのであれば、そのような書きぶりにできないか。	御意見を参考に、2-3現況と課題を修正します。
2-3	市民協働の取組のところで、「図書館を活用し、調査や研究など」と書かれているが、調査研究だけでなく、楽しみを持って行くようないきがいの発見など、敷居が下がるような視点も入れた方がよいのではないか。	御意見を参考に、2-3市民協働の取組を修正します。
2-4	2-4-②で歴史文化遺産のことが書かれているが、戦争の遺跡などマイナス要素の遺跡のことが書かれていない。岩脇の列車壕など平和教育の学びの場として必要だと思うので、そのような視点を入れた方がよい。	2-4-②歴史文化遺産の保存活用に含むとしていますが、御意見を参考に2-6-⑥非核平和都市の啓発を修正します。
2-6	2-6-④男女共同参画では、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」と定義されているため、「利益を享受し」、「男女が共に責任を担う」という言葉を入れた方がよい。	御意見を参考に、2-6-④男女共同参画の推進を修正します。
2-6	2-6-④で2つ目の●について、「男女がともに」を入れた方がよい。	御意見を参考に、2-6-④男女共同参画の推進を修正します。
2-6	多様性の尊重について、ジェンダー平等のキーワードを入れたらどうか。	御意見を参考に、2-6-⑤多様性の尊重を修正します。
3-1	河川と琵琶湖の水質保全のため、水源かん養機能の高い森林の保全、河川の自然環境の保全による自浄作用の確保。	御意見を参考に、3-1-②美しい水環境の継承を修正します。
3-2	不法投棄（散在性ごみ）対策について、ごみがよく落ちているのを見かけるが、文面ではパトロールを実施して、どのようにしているのかわからない。	御意見を参考に、3-2現況と課題を修正します。
3-3	都市公園について、既成概念にとらわれず、米原らしい里山を活用した公園（グリーンパークみたいな）も検討してほしい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
3-3	柏原の町並みなど、景観を規制等すると否定的な人も多いため、協力するには補助金が出るなどの仕組みがあるとよい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
3-3	公園の整備については、避難所になりえることを考え、浸水や土砂災害を避け、かまどベンチなど防災機能を持った設備を設置し、災害等にも活用できるよう検討いただきたい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
3-4	災害弱者（母子、障がい者、高齢者）が安心・安全に避難できる施設等、きめ細かい情報の提供と共有を進める。	御意見を参考に、3-4-③迅速な災害情報の伝達・収集を修正します。
3-4	防災スピーカーの改善について、高齢化が進む中、デジタル化、スマート化で改善するのは無理があるように思う。確実に市民のみなさんが情報を把握できるよう検討が必要。せめて外部スピーカーの増設をしてほしい。	3-4-①地域防災力の強化および3-4-③迅速な災害情報の伝達・収集に含まれており、記載はそのままとします。
3-4	地域防災リーダーの育成とあるが、地域防災リーダーでは漠然としているため、（防災士等）を付け加えてほしい。	御意見を参考に、3-4現況と課題、①地域防災力の強化を修正します。
4-1	観光客を快く受け入れている市民の割合が低いので、「米原市は観光のまちですよ」と市民全体が自覚できるよう、様々な方法で市民へのPRをしてほしい。	4-1-③観光情報の発信に含まれており、記載はそのままとします。御意見として施策の参考にさせていただきます。

章-節	委員からの意見	反映方法																		
4-1	新幹線駅のある米原を滋賀の玄関口として、とのことだが、県とはどの程度相談されているのか。	毎年、滋賀県に対し、滋賀の東の玄関口としてのにぎわいや周辺の活性化、広域観光の拠点となるよう連携協力を要望しているところです。																		
4-1	観光について、テレビやマスコミ、新聞などに取り上げられるようアプローチしていくのが重要。	4-1-③観光情報の発信に含まれており、記載はそのままとします。御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-2	県との連携や地域おこし協力隊などをもっと活用して林業を活性化してほしい。	県との連携や地域おこし協力隊の活用については既に行っていますが、さらなる林業の活性化に向けて事業を推進していきます。																		
4-2	人・農地プランとはなにか。	集落や地域の農業を維持発展していくために、今後の担い手の姿と農地のあり方について、集落や地域が自ら検討し改善につなげていく、人と農地の問題を解決するためのプラン。																		
4-2	森林は国土の保全、水源のかん養、自然環境の保全、保健休養等の公益機能、環境財としての価値と経済財としての価値をもった大きな資源なので、これからも適切な伐採と植林をお願いしたい。	4-2-①農林水産業振興支援の充実に含まれており、記載はそのままとします。																		
4-2	学校給食における地場産物の活用割合について、県平均はどれくらいか。	<table border="1"> <tr> <td>県平均</td> <td>H30</td> <td>29.1%</td> <td>市平均</td> <td>H30</td> <td>30.2%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>R1</td> <td>30.5%</td> <td></td> <td>R1</td> <td>39.0%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>R2</td> <td>30.5%</td> <td></td> <td>R2</td> <td>39.0%</td> </tr> </table>	県平均	H30	29.1%	市平均	H30	30.2%		R1	30.5%		R1	39.0%		R2	30.5%		R2	39.0%
県平均	H30	29.1%	市平均	H30	30.2%															
	R1	30.5%		R1	39.0%															
	R2	30.5%		R2	39.0%															
4-3	既存の店もどんどん廃業している。地元の高齢者が困るので、事業承継や、他人にも事業を譲渡できる仕組みがあってもよい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-3	地元の商店の活性化のため、地元で購入すると特典があるなどの仕組みがあると良い。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-3	コロナ対策で融資の審査基準も低くなり、通常の5倍程度増えているが、今後、売り上げが減少している中で、返済していくための支援が必要になってくる。	4-3-①商工業の振興に含まれており、記載はそのままとします。																		
4-3	社長の平均年齢が上昇し、後継者がいない中、創業支援事業以上に事業承継の支援に力を入れていく必要がある。	御意見を参考に、4-3-①商工業の振興を修正します。																		
4-3	創業したい人も多いため、後継者がいない事業者へのマッチングなど事業継承へつなげていく取組も進めていく。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-3	時代に合わない事業をされている方もいるため、事業の再構築の必要性も重要になってくる。	4-3-①商工業の振興に含まれており、記載はそのままとします。																		
4-3	4-3-④女性や若者だけではなく、男性や50代60代の支援もしていきたい。	御意見を参考に、4-3-④女性・若者・中高年齢者等の起業・創業の支援を修正します。																		
4-4	企業誘致で雇用創出も必要だが、米原市民は他市町へ働きに出る方が多いので、雇用よりも、買い物に行きたがるような魅力ある大型店舗を誘致してほしい。(コストコやアウトレットを米原駅前に)	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-4	空家はあるが、なかなか売ったり、貸したりしてくれないため、促がす仕組みが必要。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-4	U・Iターンによる米原市の職員募集を増やしてほしい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-4	空き店舗の活用など学生の起業を促す仕組みがあると良い。メディアに取り上げられやすく、米原市のPRになる。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-4	仕事と家庭の両立、子育て支援に積極的に取り組む企業の育成、紹介、誘致を進める。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		
4-4	人口を増やすためには、事業所を増やすことが必要。交通の便もいいため、やり方の検討が必要。	御意見として施策の参考にさせていただきます。																		

章-節	委員からの意見	反映方法
5-1	市民意識調査の自由記述でも、米原駅周辺の開発を望む声が多く、市民の声を反映した「にぎわいのまちづくり」を目指しているような記述が必要。また、市民意識調査を計画に反映している事を記載し、市民側からも市民の声を反映したまちづくりを目指していると受け取れるようにすることが必要。	御意見を参考に、5-1現況と課題を修正します。
5-1	現状と課題、取組の展開に「都市機能の強化」「新たなにぎわいや活力」が必要と記載されている。この場合の「都市機能の強化」「新たなにぎわいや活力」とは、大変夢がある記載となっていますが、具体的なイメージが掴みにくいのも事実です。例えば、鉄道駅における都市機能とは何か。市民側から出来る限りイメージ出来るような記載や注釈が必要です。記述内容は総論的に、とても期待を持たせる言葉となっており、人により意味合いが異なるような記述については、具体的な記述や注釈が必要と思います。	一般的に、都市機能とは電気や水道の供給、交通手段の提供、行政機能、商業、医療、福祉、教育などの機能が含まれます。 ここでいう都市機能は、米原駅周辺での行政機能、商業の集積を指していることから、御意見を参考に5-1現況と課題、5-1-①まちの核づくりの推進を修正します。
5-1	この総合計画は、市のホームページにも掲載され市民が確認出来る計画ならば、出来る限り市民目線の記述も必要です。例えば地区計画制度とは何か、地区計画制度によるまちづくりを今後どの駅で展開しようとしているのかも不明。	御意見を参考に、5-1-②鉄道駅を生かしたまちづくりの推進を修正します。 また、市民に伝わりにくい用語等は*マークを付け、資料編の中で解説を付けるようしております。今回の修正で追加された市民に馴染みのない用語は追加するよういたします。
5-1	主な取組みの展開において、赤字修正した記載文書は、市が単独で取り組む内容となっていますが、国や県を巻き込んだ取組みでないとダイナミックな取組みが不可能と思われる。国や県の予算、施策を活用する事も必要ですので、「今後国・県とも連携、協力を得て」等の記載が必要ではないか。	御意見を参考に、5-1-②鉄道駅を生かしたまちづくりの推進を修正します。
5-1	滋賀県唯一の新幹線が止まる駅にもかかわらず、開発が取り残された原因を社会情勢だけの要因とせず、県・市あるいは近隣市町村との連携が不足していた事、及び国への陳情もされていなかった事も原因と思われるが、如何ですか。	県には毎年、国には機会あるごとに要望を行っています。ご指摘のとおり近隣市町との連携は不十分であったため、米原駅を拠点として長浜市、彦根市、高島市と連携した広域観光の促進に取組、交流促進・地域活性化に取り組んでいるところです。
5-1	米原駅周辺にまちの核をつくるとありますが、行政の集中なのか最初に記載がある都市機能の事を意味しているのか。また一方で「自然文教都市」の記述もあり、地域機能が連携する自然文教都市とは何か不明。いったいどのような街づくりを目指しているのか、よくわからない。そもそも「自然文教都市」は総合計画の当初からあった言葉ですか。都市の定義が判りません。米原市のように小さな市ならば、「街」で丁度いいと思いますが。	一般的に、都市機能とは電気や水道の供給、交通手段の提供、行政機能、商業、医療、福祉、教育などの機能が含まれます。5-1でいう都市機能は、米原駅周辺での行政機能、商業の集積を指していることから、御意見を参考に5-1現況と課題、5-1-①まちの核づくりの推進を修正します。【再掲】 自然文教都市は、第1期まち・ひと・しごと米原創生総合戦略の中で「健康・教育・文化の総合的な質の向上」を目指し、産官学が連携しながら地方創生に取り組むとしていました。現在の第2期総合戦略では、引き続き産官学連携による取組を進めていますが、自然文教都市という表現は用いていないため、御意見を参考に計画から削除します。
5-1	米原駅周辺の定義として、半径何キロをイメージしているのか。それとも東口のみを定義しているのか整理しておく方がよい。	半径500m～1kmの範囲です。
5-1	米原駅東口の遊休地の早期開発（商業施設の誘致）	5-1-①まちの核づくりの推進に含まれており、記載はそのままとします。
5-1	鉄道会社とどのような対話の機会を持たれているのか。市役所だけで考えていても、できることは周辺整備等のみと限られ、それだけで、鉄道を生かせるのか疑問に感じる。	年1回、県や関係市町とともに、要望事項等についてJRと懇談する場を設け、JR駅構内の整備や改善について協議しています。 また、それ以外については、JR東海とは主に近江長岡駅の関係で月1回の協議、JR西日本については、長浜市や県とともに組織する鉄道を活かした湖北地域振興協議会の中で、鉄道利用促進に向けて意見交換を行っており、今年度は、来年2月の実施を目指して観光列車の運行について意見交換を行っております。 近江鉄道については、県や沿線市町とともに協議会を設立し、月1、2回今後のあり方や利用促進に向けた意見交換などを行っています。

章-節	委員からの意見	反映方法
5-2	JR3 駅周辺の環境整備だけでなく、駅構内の整備を進め、鉄道利用を促進する。バリアフリー化等を進めることにより、新庁舎の関係で整備している連絡通路も生かされるのではないか。	駅構内の整備については、まずは伊吹・山東地域の拠点駅である近江長岡駅のバリアフリー化に向けて、JR東海との協議を進めています。また、坂田駅についてもホーム幅の拡張に向けて、JR西日本への提案や要望を行っており、早期実現に向けて、今後もJRとの協議を進めていきます。
5-2	シャトル切符の購入者が多いが、醒ヶ井駅を利用して電車には乗らない方が多い。	シャトル切符の売上は、手数料収入や将来的な駅の存続にもつながるため、引き続き購入を促進し、醒ヶ井駅の利用促進につながるよう、駅構内のバリアフリー化に向けて、引き続きJR東海と協議していきます。
5-2	車を使うことが前提になっており、早く移動できることが快適というふうにとらえているが、国もローカルなまちづくりを進めている部分もあり、歩いて楽しめるまちづくりを進めるような観点も入れたらどうだろうか。	今回は中間見直しでもあり、新たな視点のため第3次作成時に検討させていただきます。
5-2	公共交通について、長浜市の方へ出る方が多いため、現在のバスやまいちゃん号では使い勝手が悪い（乗り換え、料金）とよく聞くので、使いやすくなるよう改善をお願いしたい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
5-2	バスやまいちゃん号の利用については、外部から来られる方の利用に配慮がされていない。観光を推進していくうえでも、配慮が必要。	今年度10月から利用者の利便性向上のため、インターネットによるまいちゃん号の予約システムを導入しました。また、来年度には、観光施設を含む新たなバス路線の新設も検討しており、今後も利用しやすいよう改善を検討していきます。
5-2	空家の有効活用について、空家は多いが住める家は少ない。水回りや、下水をつなぐなど人が住める状態にすることが重要。空家を有効活用するため、市で制度を考えてほしい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
5-3	湖岸道路のビワイチの線で車道が狭くなり危険。	ビワイチについては、国のナショナルサイクルルートに指定され、県全域で事業を進め観光客誘致を図っています。サイクリストへの交通マナーの周知やルート上の車歩道の整備など、車と自転車双方に危険が及ばないよう事業を進めていきます。
5-3	広域幹線道路の整備について、災害時などで国道21号が遮断されたり渋滞すると、ほかに道がないため整備をお願いしたい。	5-3-①円滑な道路環境の整備に含まれており、記載はそのままとします。
6-1	市民目線で【都市経営】の言葉の使用には違和感があり、6章に書かれている内容に関しても、都市経営とそぐわないように思う。	都市経営は、まちの将来像を実現するために福祉、教育・人権、環境・防災、産業経済、都市基盤の各政策を進める基盤となるもので、まち（米原市・都市）を支える（経営）基盤として示したものです。今回は中間見直しのため、次の第3次計画策定時において議論したいと思えます。
6-1	ルッチまちづくり大学、卒業生の活用、活躍の場をつくる。在学中からの各課との関係づくりを進めてほしい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
6-2	「これからも米原市に住みたい」と思う市民の割合が78.8%として「高い」という評価だが、内訳が、「当分の間は住みたい」も含まれているのがおかしい。若い人は当分の間住人で出ていくという解釈になると思うがいかがか。 また、10代の「これからも住みたい」の比率が14.8%とは低すぎる。全体の目標を上げるのではなく、若い世代の「住みたい」率を上げるように変更すべきだと強く思う。	御意見を参考に、6-2成果指標を修正します。
6-2	防災アプリについて、メールのように削除できる機能がほしい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
6-2	伊吹山テレビの普及が進んでいないところがあるように思う。成果指標についても割合が低くなっているが、進んでいないということか。	地域別の加入率（令和3年7月時点）は、山東地域86.2%、伊吹地域85.2%、米原地域50.9%、近江地域47.7%です。米原近江地域は、インターネットを起点とした他事業者による視聴が選択される傾向がありますが、市公式YouTubeチャンネルによる動画配信により、未加入者でも視聴できるよう環境を整えています。

章-節	委員からの意見	反映方法
6-2	現況と課題にある米原市のPRのターゲットを明確にするとの記載がありますが、具体的にはその後取組みについて何の記載もありません。課題の対応がされていません。	御意見を参考に、6-2-①シティセールスの推進を修正します。
6-2	成果指標においてマイナンバーカードの交付枚数がなぜ指標になるのかわからない。また交付枚数が将来の目標人口 令和8年度目標人口37,800人より多くなっていますが、整合性はあるのですか。また、この指標を残したいのであれば、交付率でよいのではないか。	マイナンバーカードは、オンラインで確実に本人確認ができる、デジタル社会の基盤となることから、マイナンバーカードの普及促進を指標としております。また、6-2の成果指標については、御意見を参考に交付率に修正します。
6-2	目指す姿として、全国からステキなまちとして評価されているとあるが、指標は米原市民の評価のみで構成されている。対外的な評価指標の設定が必要ではないか。	御意見を参考に、6-2成果指標を修正します。「観光入込客数」の目標を達成することで、対外的に評価されていると判断をいたします。
6-2	広報について、もっと米原市のことについて、すみずみまで取り上げてほしい。	御意見として施策の参考にさせていただきます。
6-2	市とメールで書類のやり取りをするが、県や他市と比べても、一度に送れる容量が少なく、不便に感じるため改善が必要。	現状としてセキュリティ対策の一環として、メールでの添付容量を制限していましたが、今後は他市の状況も踏まえながら、検討させていただきます。
6-3	市が間に入り、自治会と自治会が情報共有できる仕組みづくりが必要。	御意見を参考に、6-3-①地域力の創造の推進を修正します。
6-3	自治会に女性がまだまだ進出できていない。	自治会での女性進出（女性役員の登用）に対して、交付金制度を2年前から創設するとともに、女性活躍に向け、地域担当職員制度による支援も併せて周知しております。今後も、家庭での男女の役割も含め、自治会における女性役員の登用を推進していきます。
6-3	市役所と市民の間を取り持つような中間支援組織のような仕組みが必要。	御意見を参考に、6-1-①総働・共創のまちづくりの推進を修正します。
6-4	シビックプライドの醸成を基本として、市民の内発的な動機づけを支援する。	御意見を参考に、シティセールスプランを基に市民のシビックプライドの醸成に努めます。
6-4	広い視野を持ち、自ら柔軟に考え行動できる職員の育成	御意見を参考に、6-4-①人材育成を修正します。
6-4	6-4-⑤広域連携等の推進において、赤字で追記された「仕業」は何を意味するのかわからない。	「仕業」の誤りであり、訂正させていただきます。
全体	現況と課題の欄で、課題と現状がランダムに記載されている事から読みにくい。記載内容を整理いただきたい。	御意見を参考に、現状と課題の欄を修正します。
全体	米原市総合計画は、米原市の長期計画書・プランとして位置づけられていると聞いていますが、市職員、市民あるいは市議員にどれだけその位置づけが理解され、浸透しているか疑問に感じます。市の広報にも作成された時に取り上げられただけで、その後の取組みについて、市民に報告する事もされていません。例えば2年か3年に一度各項目の進捗度を公表するぐらいの意気込みがないと、ただあるだけの総合計画になってしまいます。市のマニフェストとしてしっかり取扱っていただきたい。	市役所内部をはじめ市民や市議会への広報については、作成時だけでなく、各施策の進捗の状況など、わかりやすい情報発信に努めます。
全体	総合計画と米原市シティセールスプラン、まち・ひと・しごと米原創成総合戦略等の施策がどのような位置づけと関連性があるのか体系的な図解が必要です。それぞれの施策の関連性が判りづらい。	御意見を参考に、総合戦略との施策の関連性について、体系表を作成します。
全体	文末が統一できていないので使い分けがないのなら、統一した方がよい。	御意見を参考に、文末について修正します。
全体	市民協働の取組欄で、「～しましょう。」と書かれており、市からの強制のように感じる。今回は中間見直しでもあるため、次回の検討課題としてほしい。	今回は中間見直しでもあり、策定時の経過もあるため、第3次作成時に検討させていただきます。